

統括防火管理者の資格を有する者であるための要件確認事項

_____ビルの「防火対象物全体についての防火管理上必要な業務を適切に行なうために必要な権限及び知識を有する者」として選任する統括防火管理者_____に対し、下記のとおり、管理権原者から必要な権限の付与、必要な業務の説明を行ないました。

記

1 防火管理上必要な権限の付与（消防法施行規則第3条の3第1項第1号）

「防火対象物全体についての防火管理上必要な業務を適切に遂行するために必要な権限」として、次の権限を付与しました。

- （1）防火対象物全体についての消防計画の作成、見直し及び変更に関する権限
- （2）防火対象物全体についての消火、通報及び避難訓練の実施に関する権限
- （3）防火対象物の廊下、階段、避難口その他の避難上必要な施設の管理に関する権限
- （4）その他統括防火管理者の責務を遂行するために必要な権限

2 防火管理上必要な業務（消防法施行規則第3条の3第1項第2号）

「防火対象物全体についての防火管理上必要な業務」について、次の内容の説明をしました。

- （1）防火対象物全体についての消防計画の作成、見直し及び変更に関すること。
- （2）防火対象物全体についての消火、通報及び避難訓練の実施に関すること。
- （3）防火対象物の廊下、階段、避難口その他の避難上必要な施設の管理に関すること。
- （4）その他統括防火管理者として行なうべき業務に関すること。

3 防火管理上必要な事項（消防法施行規則第3条の3第1項第3号）

「防火対象物全体についての防火管理上必要な事項」について、次の内容の説明をしました。

- （1）防火対象物全体についての消火、通報及び避難訓練の実施状況に関すること。
- （2）火災、地震その他の災害が発生した場合における消火活動、通報連絡及び避難誘導に関すること。
- （3）火災の際の消防隊に対する当該防火対象物の構造その他必要な情報の提供及び消防隊の誘導に関すること。
- （4）その他防火対象物全体についての防火管理上必要な事項

【根拠条文】

- ◆ 統括防火管理者の資格・・・消防法施行令（昭和36年政令第37号）第4条
- ◆ 統括防火管理者の要件・・・消防法施行規則（昭和36年自治省令第6号）第3条の3